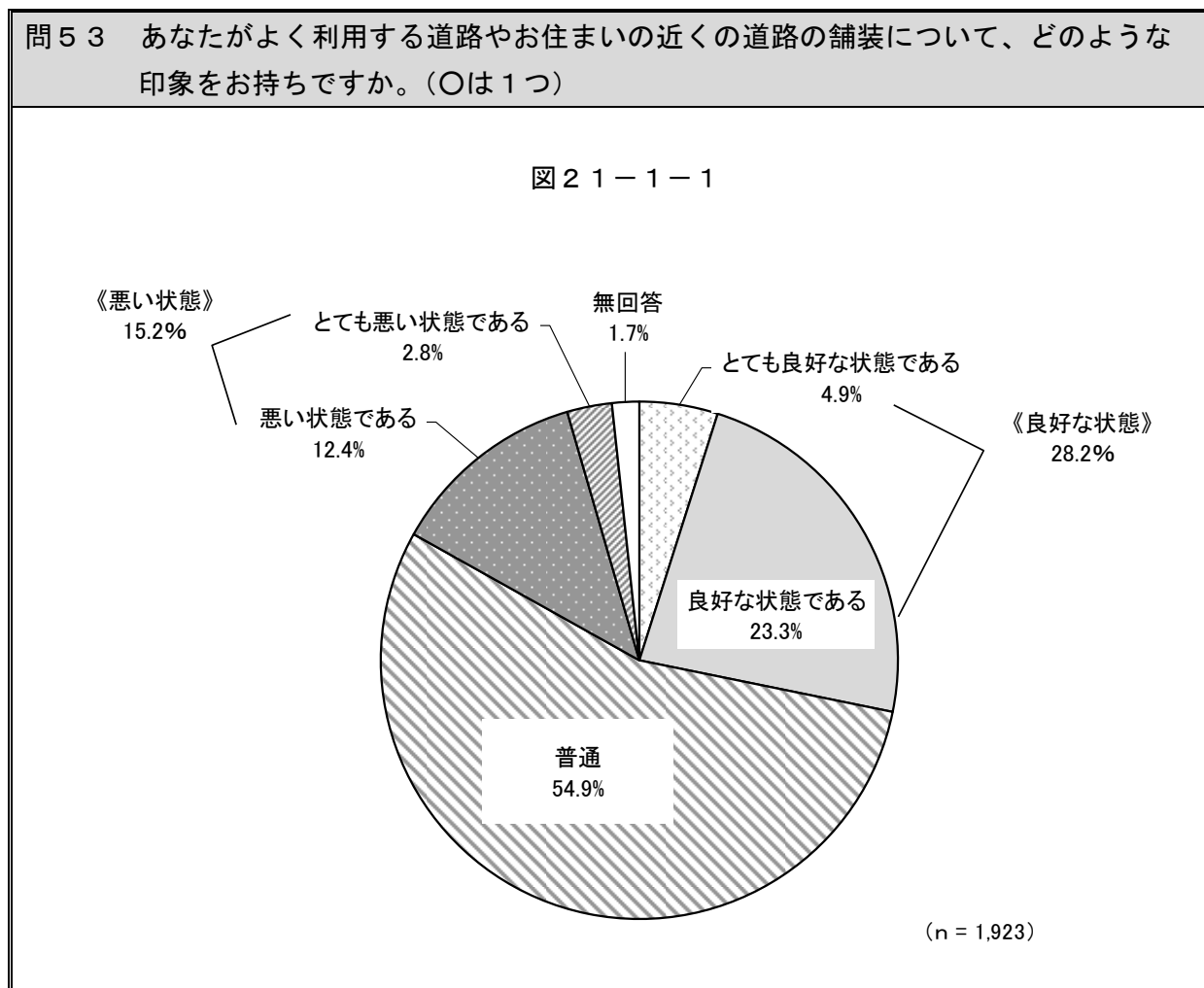


21. 区道の舗装

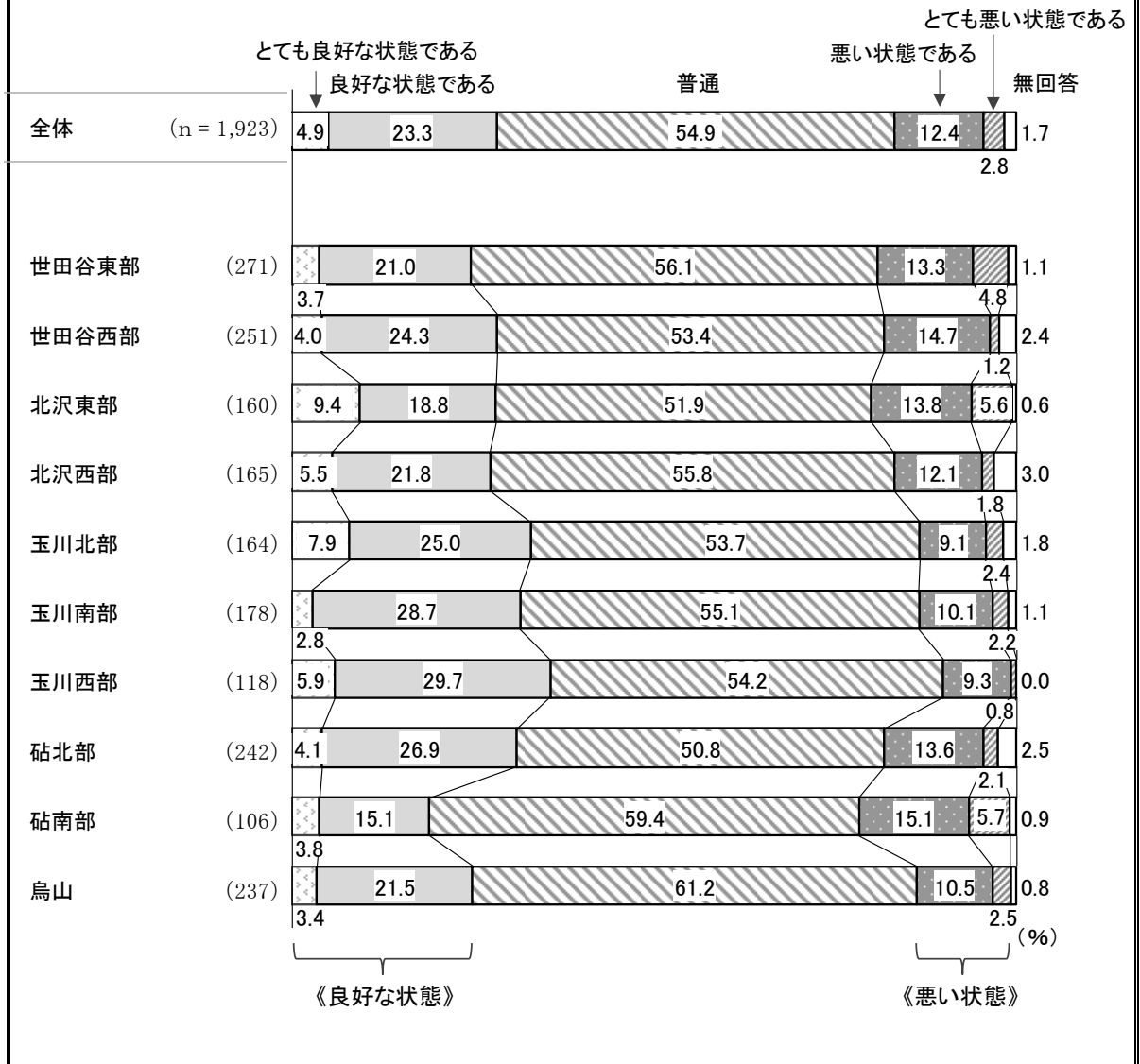
(1) 舗装に関する満足度

◎ 《良好な状態》が3割近く、《悪い状態》が1割半ば



舗装に関する満足度は、《良好な状態》（28.2%）が3割近くとなっている。一方、《悪い状態》（15.2%）は1割半ばとなっている。（図21-1-1）

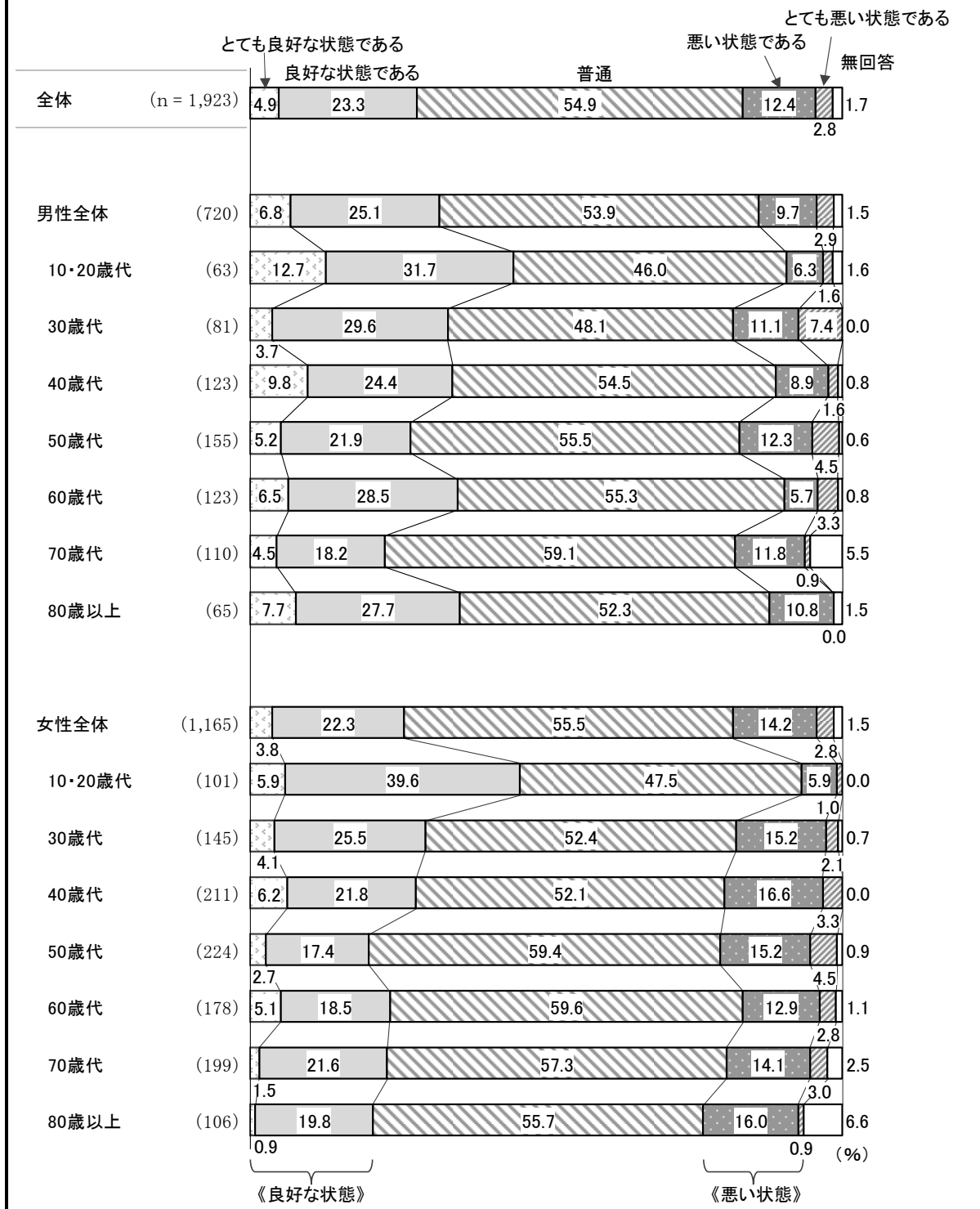
図 2 1 - 1 - 2 舗装に関する満足度（地域別）



地域別でみると、《良好な状態》は、玉川西部が3割半ば、玉川北部、玉川南部、砧北部が3割を超えている。一方、《悪い状態》は砧南部、北沢東部がほぼ2割となっている。

(図 2 1 - 1 - 2)

図 2 1 - 1 - 3 舗装に関する満足度 (性・年齢別)

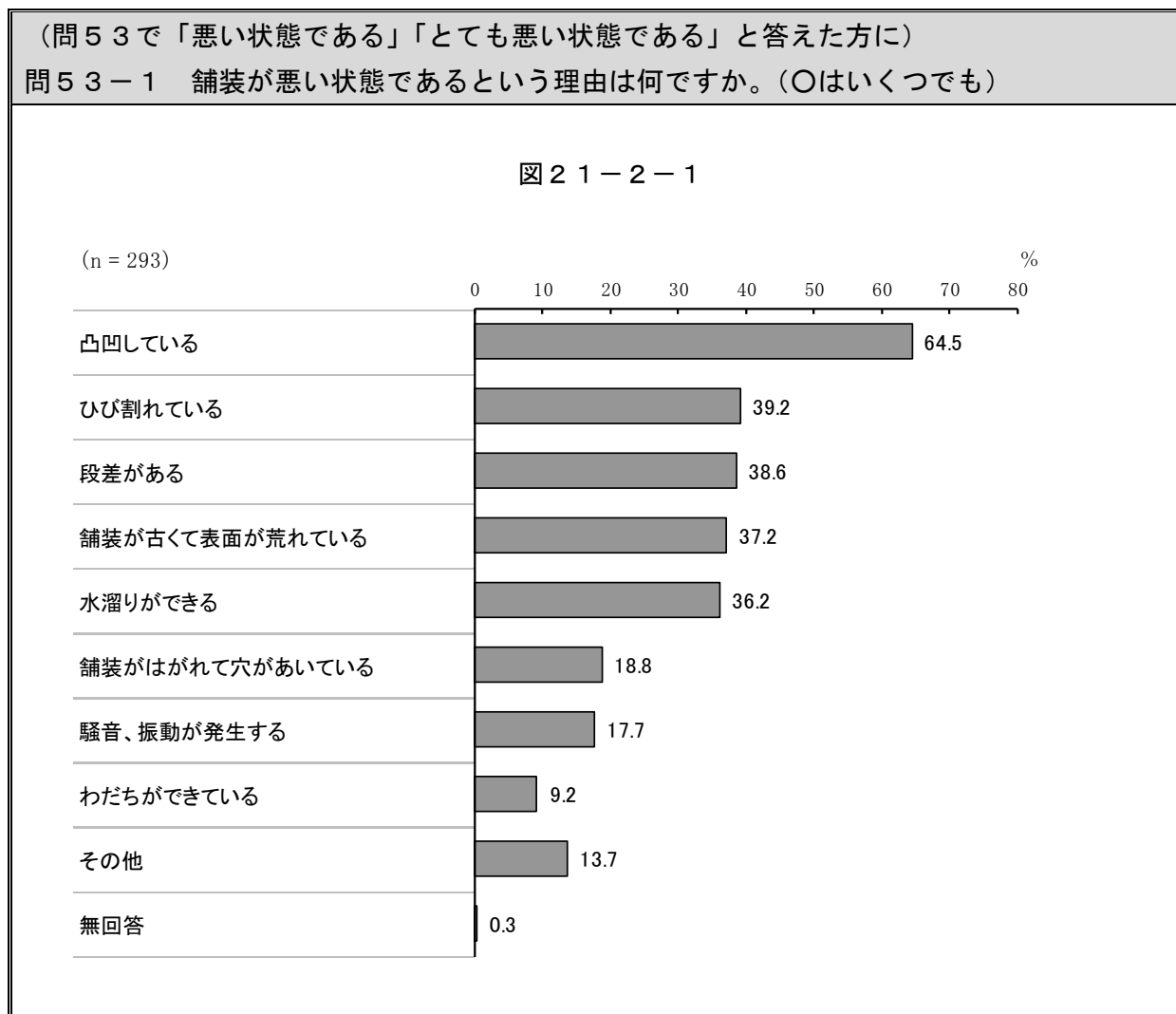


性・年齢別でみると、《良好な状態》は、女性の10・20歳代、男性の10・20歳代が4割半ばとなっている。《悪い状態》は、女性の40歳代、50歳代が2割となっている。

(図 2 1 - 1 - 3)

(2) 舗装状態が悪い理由

◎「凸凹している」が6割半ば



舗装状態が悪い理由を聞いたところ、「凸凹している」(64.5%)が6割半ばで最も高く、次いで「ひび割れている」(39.2%)、「段差がある」(38.6%)、「舗装が古くて表面が荒れている」(37.2%)、「水溜りができる」(36.2%)などと続いている。(図21-2-1)